

感染症科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	新型コロナウイルスパンデミック下における成人RSウイルス感染症の疫学調査
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 臨床感染症学講座 (職名) 准教授(特任) (氏名) 浅井信博
研究の対象となる方	2020年1月から2025年7月までにRSウイルス感染症と診断された18歳以上の患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2027年12月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] 成人のRSウイルス感染症の疫学(患者年齢、性別や基礎疾患の有無)を調査することを目的としています。</p> <p>[利用方法] カルテ情報からRSウイルスに感染し、重篤化した患者さんとそうでない患者さんの臨床情報を比較することでどのような患者さんが本感染症によって重症化するかなど把握することができ、「予防のためにワクチンを接種すべきか」など検討する材料になります。医療現場にフィードバックできる非常に重要な研究です。</p> <p>[外部への試料・情報の提供] 非該当</p> <p>[外部への提供開始日] 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：診療録(カルテ)から、年齢・性別・既往歴や臨床症状と臨床経過や検査所見(血液・画像検査など)を収集</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年10月31日までに窓口での受け付け、電話等により下記問い合わせ先まで申し出

場合	てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座 担当者：(職名) 准教授 (特任) (氏名) 浅井信博 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12330)